

よくあるご質問

Q1

どんな絵本がおすすめですか？

A1

1～2歳のお子さんは、からだもこころも成長し、自分の身のまわりの様々なことに興味や関心を持つようになります。身のまわりにあるもの(食べ物、おもちゃ、乗り物、生き物…など)や、自分と同じ位の子どもの生活(食事、着替え、散歩、お風呂…など)が描かれた絵本が好まれます。

Q2

仕事や家事に追われて、読み聞かせをする時間がとれません

A2

お子さんが大きくなって時間をつくるのも難しいですね。例えば、お風呂の後や寝る前などはいかかでしょうか。読む時間を決めておくと生活リズムが整いやすいですよ。

Q3

読み聞かせの途中で飽きたり、自分でめくりたがって、ちゃんと読ませてくれません。どうしたらいいですか？

A3

無理に最後まで「読み聞かせ」ようとししないで、お子さんのお気に入りの場面だけを読んだり、絵本を使って一緒に遊んでみるのもおすすめです。例えば、絵本に出てくる食べ物を食べるマネをして「おいしい！はいどーぞ」と、ごっこ遊びをしてみたり。絵の中に隠れているものを探す楽しみ方もできます。「ページをめくる」→「違う絵がでてくる！」それを楽しむのも、この時期のお子さんの絵本の楽しみ方です。どうぞ、お子さんが満足するまで絵本にさわらせてあげてください。『絵本が破れることが心配』という方は、ボードブック(厚紙絵本)もあります。

絵本の読み聞かせのよいところ

■からだのふれあい

抱っこしたり、くっついたり、ゆらしたり…読み聞かせをしている人のぬくもりを感じることで、子どもは安心して情緒が安定するといわれています。

■こころのふれあい

絵本の絵やお話を一緒に楽しみ、その楽しさを分かち合うことができます。

■ことばのやりとり

一方的に語りかけるテレビ、DVDなどの電子メディアと違い、絵本の読み聞かせは子どものペースで見たり、親子で会話をしたりしながら楽しむことができます。



図書館のおはなし会では、こんな絵本を読んでいます♪

『おさんぽおさんぽ』ひろの たかこ／福音館書店
『おててがでたよ』林 明子／福音館書店
『おにぎり』平山 和子／福音館書店
『がちやがちやどんどん』元永 定正／福音館書店
『くらいくらい』やぎゆう げんいちろう／福音館書店
『つみき』平田 利之／金の星社
『どうすればいいのかな?』おおとも やすお／福音館書店
『どんどごどん』和歌山 静子／福音館書店
『ぺんぎんたいそう』齋藤 禎／福音館書店
『よいしょ (はたらくるま)』三浦 太郎／偕成社

こそだて KOSODATE ENMUSUBI BOOK
えんむすびぶっく



「こそだてえんむすびぶっく」は図書館が選んだ5冊の本を、オリジナルバッグに入れて貸出するサービスです。

本を選びたくても何を選んだらいいのかわからない、本を選んでいる時間がない…

そんな時には、「こそだてえんむすびぶっく」をご利用ください。

とっておきの1冊と出会うきっかけに、親と子ども、子どもと本をつなぐ「えんむすび」に…
読み聞かせの時間をもっと楽しくHAPPYにしませんか？



■ 1セット2週間

1枚のカードで1セット2週間貸出できます。

■ 取り置きOK

来館前にお電話をいただくと、当日中に限り取り置きします。

■ 貸出・返却はカウンターへ

「えんむすびぶっく」はカウンター内にあります。貸出の際は職員に声をかけてください。

臨時休館しています

休館期間：2022年4月1日(金)～2023年9月【予定】

臨時休館中は、中央図書館の蔵書の一部を持ち出し、イオン松江と松江市市民活動センター(スティック)の2か所にサービスステーションを設置し、一部サービスを継続いたします。

みなさまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

2022年6月2日(木) サービスステーション OPEN!

イオン松江 サービスステーション

場 所：松江市東朝日町 151 番地
3F フードコート内
開館時間：10:00～19:00
本の貸出：予約した本のみ可能
本の返却：可能

スティック サービスステーション

場 所：松江市白瀧本町 43 番地
2F おもちゃの広場となり
開館時間：10:00～18:00
本の貸出：館内児童書、予約した本のみ可能
本の返却：可能

休館日

毎週水曜日(祝日の場合開館)
毎月最終金曜日(祝日の場合その前日)
年末年始

※島根図書館・東出雲図書館も、2022年4月1日から2023年9月まで水曜日休館となります

松江市立中央図書館 ☎0852-27-3220
Fax: 0852-27-3270 E-mail: chuou@lib-citymatsue.jp



親子で絵本を楽しもう

1・2歳児向け 読み聞かせガイド



〈絵本で親子のふれあいを〉

松江市立図書館では、親子のこころとからだのふれあいや、ことばのやりとりを楽しむひとつの方法として、絵本の読み聞かせをおすすめしています。

大好きな家族の腕の中や膝の上で、あたたかいまなざしと声につつまれながらおはなしを聞くひとときは、お子さまにとって幸せな時間になることでしょう。

各ご家庭のペースで、子育ての中に絵本の読み聞かせを取り入れてみてください。

松江市立図書館では、年齢に応じたセット本「こそだてえんむすびぶっく」の貸出、おすすめ本を紹介する各種ブックリストの作成、読書普及用具の貸出、おはなし会の開催等※、子どもと一緒に本を楽しむためのお手伝いをしています。

※おはなし会などのイベント情報は、松江市立図書館ホームページでご確認ください。

松江市立中央図書館